

カッサンドル・ポスター展 グラフィズムの革命

とき・2/11(土・祝)~3/26(日)
ところ・2階展示室B、C
内容・フランスで活躍したカッサンドルは、20世紀を代表するグラフィックデザイナーです。1920-30年代にカッサンドルが打ち出したダイナミックなポスターは、都市の街頭を演出する先駆的な表現として、その後の広告美術に大きな影響を与えました。都市と広告の刺激的な出会いを求めたカッサンドルのポスター芸術を代表作でたどります。
観覧料・一般1000円(800円)、大高生800円(640円)
 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。



カッサンドル(ピヴォロ)1925年
 パナアートギャラリーコレクション蔵
 © MOURON, CASSANDRE. All rights reserved
 JASPAR 2016 E2451

《関連イベント》
 ○ **講演会「なんといいかっこ良さ! 魅惑のカッサンドル」**
とき・2/26(日) 15:00~16:30(14:30開場)
ところ・2階講堂
内容・20世紀グラフィックアートのトップランナーにして、アル・デコのモダンさ、かっこ良さを見現化したカリスマ・アーティスト。ダンディズムとモードに革命をもたらしながら、一度は歴史に埋もれ、忘れ去られたカッサンドル(預言者)の謎に迫ります。
講師・岡部昌幸(帝京大学教授)
定員・100名(当日先着順) / **費用**・無料

○ **ミュージアム・コンサート**
とき・3/5(日) 15:00頃
内容・エントランスホールなど館内フリースペースを移動しながら、パリの雰囲気を楽しめるようなシャンソンを演奏します。
出演・田ノ岡三郎(アコーディオン) / **費用**・無料
とき・3/11(土) 14:30~(14:00開場)
ところ・地階センター・ホール
内容・20世紀初頭のフランス音楽、都市文化を感じさせる曲目を中心に、楽しいお話とともにお届けします。
出演・山田武彦(ピアノ)
定員・60名(当日先着順) / **費用**・無料

とき・3/19(日) 時間未定
内容・都市のさまざまな顔を、椅子のコレクションを演出に使い、音楽とダンスで表します。
出演・田ノ岡三郎(アコーディオン)、平原慎太郎(ダンス) ほか
費用・無料
 ※時間・場所等が未定の場合は、後日ホームページ等でお知らせします。

○ **担当学芸員によるギャラリー・トーク**
とき・2/19(日)、3/12(日) 各日とも 15:00~15:30
ところ・2階展示室B、C / **費用**・企画展観覧料が必要です。
 ※ご希望のグループに本展の見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話 048-824-0110)まで。

アートフルプログラム MOMASの扉

とき・毎週土曜日 13:30~15:30
対象・幼児から大人まで / **費用**・「工房」、「親子クルーズ(企画展物語)」は材料費500円。その他は無料。 / **申込方法**・館内で配布する申込用紙により1階総合受付またはFAXでお申し込みください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。
3月分の申込みを2/1(水)から受け付けます。
3/4(土) み〜つけ! [4~6歳(未就学児)+保護者]
3/11(土) 工房 [小学生から大人まで]
3/18(土) 親子クルーズ(企画展物語) [小・中学生+保護者]
3/25(土) わくわく鑑賞ツアー ※申込不要
4月分の申込みを3/1(水)から受け付けます。
4/8(土) フリー参加プログラム ※申込不要
4/15(土) みる+つくる(MOMASコレクション) [小・中学生]
4/22(土) わくわく鑑賞ツアー ※申込不要
4/29(土) 親子クルーズ(企画展物語) [小・中学生+保護者]

MOMASコレクション(収蔵品展)

■ **2016年度 第4期**
とき・1/21(土)~4/16(日)
ところ・1階展示室
観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)
 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。
 ◇ **セクション**：フジタとかバスキンとか ◇ **近代の日本画**
 ◇ **特集**：古川吉重 ◇ **谷川晃一《Jazz》**
 《関連イベント》
 ○ **スペシャル・トーク 古川吉重を語る**
とき・3/26(日) 15:00~16:00
ところ・1階展示室
内容・古川吉重のご子息でギャラリストの石橋高基氏(KOKI ARTS)をお招きし、お話をうかがいます。
費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。

○ **サンデー・トーク**
とき・2/5(日) 15:00~15:30
内容・学芸員が展示作品から1点を選んで展示室内で解説します。
作品・堂本印象《鳥言長者草》1922年 / **担当学芸員**・嶋原悠
費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。
 ※会期中の毎日14:00から30分程度、1階展示室で美術館サポーター(ガイド・ボランティア)による作品ガイドを開催します。参加にはMOMASコレクション観覧料が必要です。

近現代建築探検ツアー(最終回): 建築の可能性(仮題)

とき・3月中旬予定
内容・講師の設計した建築の見学(講師による現地解説あり)およびレクチャー&ディスカッションを予定しています。
講師・鈴木了二(建築家) / **定員**・20名(抽選) / **費用**・2500円
 ※開催日程・内容の詳細および申込方法は、後日ホームページ等でお知らせします。

一般展示室(地階)

※日程・内容は変更される場合があります。最新の情報については各主催者へお問い合わせください。
 ※展示により観覧時間(特に最終日の終了時間)が異なります。

- ◆ **2/1(水)~2/5(日)**
 平成28年度埼玉県立美術系高等学校作品展・卒業制作展(日本画、水彩、油彩、ドローイング、版画、彫刻、工芸、写真、書、ビデオ)… 一般展示室1~4
- ◆ **2/7(火)~2/12(日)**
 第40回埼玉国展(油彩、写真)…………… 一般展示室1
 第21回大潮会埼玉支部展(水彩、油彩、パステル)… 一般展示室2・3
 第16回埼玉県弘済会会員文化創作展(水彩、油彩、版画、彫刻、工芸、写真、書、手芸、短歌、俳句)…………… 一般展示室4
- ◆ **2/14(火)~2/19(日)**
 第38回野展展(日本画、水彩、油彩、ドローイング、彫刻、工芸、切り絵)…………… 一般展示室2
 西尾路子展「日々是AHAHAHA」(現代美術、インスタレーション)…………… 一般展示室4
- ◆ **2/18(土)~2/19(日)**
 埼玉県小・中学校児童生徒美術展 第9回中央展覧会(水彩、版画、彫刻、工芸)…………… 一般展示室1
- ◆ **2/21(火)~2/26(日)**
 2016年度埼玉大学教育学部美術専修卒業制作展・彩展2017(水彩、油彩、ドローイング、彫刻、工芸、写真)…………… 一般展示室1・2
 平成28年度埼玉大学大学院修了展(日本画、水彩、油彩、ドローイング、版画、彫刻、工芸、写真)…………… 一般展示室3
 第13回埼玉県ネーチャーフोट支部写真展(写真)… 一般展示室4
- ◆ **2/28(火)~3/5(日)**
 第42回埼玉書道三十人展(書)…………… 一般展示室1
 日本工業大学大島・細田・石原・大橋研究室合同卒業研究発表展(ソフトウェアアート、インタラクティブインスタレーション、工業デザイン、情報デザイン)…………… 一般展示室2
 第40回現展埼玉支部展(日本画、彫刻、書、CG)… 一般展示室3・4
- ◆ **3/7(火)~3/12(日)**
 第8回キルトリーダーズ埼玉作品展(パッチワークキルト)…………… 一般展示室1
 第4回善の会油彩画展(油彩)…………… 一般展示室3
 風間光子パッチワークキルト展(パッチワークキルト)… 一般展示室4
- ◆ **3/14(火)~3/19(日)**
 第20回さきたま書展(書)…………… 一般展示室4
- ◆ **3/21(火)~3/26(日)**
 新宮谿山書の歩み展<併催>第29回溪山会書作展(書)…………… 一般展示室1
 第22回彩の国さいたまきりえ展(きりえ)…………… 一般展示室2
 第4回ポロニア絵画展(水彩、油彩、アクリル画、パステル画)…………… 一般展示室3
 彩の国写真倶楽部第13回展(写真)…………… 一般展示室4

アーティスト・プロジェクト#2.01 齋藤春佳

とき・2/11(土・祝)~3/26(日)
ところ・2階展示室D
内容・記憶、自然、時間—世界の中で併存している視点を絵画やインスタレーションで表現します。 / **観覧料**・無料
 《関連イベント》
 ○ **アーティスト・トーク 齋藤春佳**
とき・2/11(土・祝) 15:00~15:30
ところ・2階展示室D / **定員**・20名(当日先着順) / **費用**・無料
 ○ **アーティスト・クロストーク「山についてのドローイング」**
とき・3/4(土) 15:00~16:30(14:30開場)
ところ・2階講堂 / **出演**・齋藤春佳 × 手塚太加丸(作家) × 長谷川新(インディペンデント・キュレーター)
定員・100名(当日先着順) / **費用**・無料

特集：古川吉重

抽象画家・古川吉重(1921-2008)。福岡市生まれ、上京し東京美術学校で油彩画を学ぶ。戦後、独立美術協会展や読売アンデパンダン展に出品し画家として地歩を固めるも、齢40を超えた1963年に単身渡米。そのままニューヨークに移住、独自の抽象表現を追求しアメリカで高い評価を得るに至る。
 晩年、相模原市にアトリエを構えるまでニューヨークを拠点に活動し、独立独歩の制作を続けた画家ゆえに、戦後日本美術再評価の機運が高まる今日でも、国内では「知る人ぞ知る画家」といえるでしょうか。先頃、故郷の福岡県立美術館で開催された回顧展は、古川の全画業を通観する貴重な機会でした。当館では故・田中幸人館長が古川を評価し作品を収蔵していた縁もあり、昨年度ご遺族から新たに4点の貴重な作品をご寄贈いただきました。MOMASコレクション第4期の「特集：古川吉重」では、この寄贈作品に既収蔵作を合わせた6点で、渡米後の古川の画業を振り返ります。
 展示作のうちの1点、《無題》(1974年)は、生のカンヴァスを裂いて襷を作り、ホチキスでゴムシートと縫い合わせた作品です。複雑に寄せられた襷が生み出す陰影、うっすらと表面に粉を吹くゴムシートの質感など、素材自体の表情を生かしたミニマルな構成が試みられていますが、田中はこれらの作品を以下のように評しています。

作品の顔は、大都市ニューヨークの摩天楼の中に沈み込んでいるのだ。心理的には、小さな個が摩天楼の中で上空に開いた幾何学的空間を見上げて出口なし、といったところか。

田中は、絵筆を使わない素材のままの平面に描き手の主体性の後退を見て取り、これを古川の画業における「ニュートラルな、ゼロ地点」と位置付けました。なるほどその後続く、様々な色で繰り返し塗り重ねた地に幾何学的な形象が配された、味わい深く豊饒な油彩作品と並べてみたとき、このミニマルな平面における素材や形の組み合わせの実験が、古川の制作を次の段階へ進める重要な転機かつ出発点だったことが実感できるはず。
 渡米から最晩年までの作品は、異郷の地で一心に絵画の可能性を追い求めてきた古川の歩みを私たちに伝えてくれます。弛まぬ真摯な制作の一端を、展示を通して感じ取っていただければ幸いです。(I.O.)



《無題》1974年
 アクリル、カンヴァス、ゴムシート

ミュージアム・ショップおすすめ商品

今回は秩父で織られた絹織物、秩父銘仙のマフラーをご紹介します。銘仙=着物となると敷居が高くなりますが、小物であれば気軽に取り入れられるのではないのでしょうか。夏は涼しく、冬は暖かい絹は、季節を問わずに使えます。薄手でやさらかな色合いのマフラーは、この時期にぴったり! プレゼントにもおすすめです。(S.T.)



《まわたマフラー》
 L: 4,800円、S: 3,200円(税別)

編集後記

zocalozocalo 雑誌「美術手帖」2016年12月号・2017年1月号掲載の「日本におけるキュビズム」展の広告として、まさかの2号・3号連続刊行を果たした「ミカロ」が、寄生先から自立して、特製「しおり」へと成長を遂げました。7色展開のしおりは、12月24日に開催されたギャラリートーク参加者へのクリスマスプレゼントとして配布されました。(G.U.)

AR動画のマークが付いている写真にスマートフォンをかざすと、動画をご覧いただけます。無料ARアプリ「Aurasma」をApp StoreまたはGoogle Playでダウンロードしてお楽しみください。アプリの使い方については、当館ホームページの「広報紙ソカロ」のページをご参照ください。

埼玉県立近代美術館 所在地・〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
 TEL・048-824-0111 FAX・048-824-0119 URL・http://www.pref.spec.ed.jp/momas/
 開館時間・10:00~17:30(展示室への入場は17:00まで)
 休館日・月曜日(3/20は開館)
 入館料・無料 観覧料・上記をご覧ください

交通・JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。
 ※当館に来館者専用の駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたしますが、台数に限りがありますので予めご了承ください。

発行・埼玉県立近代美術館 編集・教育・広報担当 梅津元・落合範崇 原稿執筆・(T.Y.)吉岡知子 / (T.S.)渋谷拓 / (I.O.)大浦周 / (S.T.)外山晶子 デザイン協力・埼玉大学 高須賀研究室

